

令和元年度事業分 坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	02	総務費	項	07	諸費	目	06	男女共同参画推進費
大事業	051	男女共同参画推進事業			中事業	01	男女共同参画推進事業		
小事業	01	男女共同参画推進事業			02	女性活躍推進事業		他 事業	

1.事業の位置付け

旧総合計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり		所管部局	総合政策部
	基本計画	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進			女性活躍推進室
旧総合戦略	政策パッケージ	3	女性の活躍推進			
	施策	3-2	男性の家事・育児への参画の促進			
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業		
根拠法令	有	男女共同参画社会基本法				
根拠規程	有	坂井市男女共同参画推進条例、同条例施行規則				
関連計画・マニュアル	有	坂井市男女共同参画推進計画				

2.事業の目的・概要

【事業の目的】
男女共同参画に関する講座や研修会の開催、地域での推進啓発活動に取り組み、男女共同参画社会に対する市民の意識の醸成を図る。
また、女性も活躍できる社会の実現を目指し、女性リーダーや女性農業者などを引き続き支援していくとともに、すべての人がともに働きやすい職場環境づくりを促進するために、市内企業のイクボス推進・普及を図る。

【事業の概要】

◆男女共同参画推進事業

○報酬	男女共同参画審議会委員報酬	135 千円
○報償費	講座講師・協力者謝礼、推進委員報償費	524 千円
○需用費	消耗品費・食糧費・印刷製本費	478 千円
○役務費	郵便料、配達手数料	14 千円
○委託料	第2次男女共同参画推進計画策定支援業務委託料	1,100 千円
○補助金	さかい男女共同参画ネットワーク運営補助金	500 千円

◆女性活躍推進事業

○報償費	講師・協力者謝礼	27 千円
○特別旅費	農業女史プログラム東京視察研修旅費	24 千円
○需用費	消耗品費・食糧費・印刷製本費	189 千円
○委託料	学び女史プログラム・イクボス推進事業委託料	2,508 千円
○使用料及び賃借料		264 千円

3.旧総合戦略記載事項

旧総合戦略記載事項	<ul style="list-style-type: none"> ■男女共同参画啓発講座 ■男女共同参画啓発(図画、ポスター、川柳募集)
-----------	--

4.事業のコスト

(単位：千円)

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	元・30年度比	
コスト	事業費	5,763	5,891	7,590	△ 128
	人件費	22,136	21,392	21,722	744
	総事業費	27,899	27,283	29,312	616
人員	正職員	3.30 人	3.20 人	3.10 人	0.10 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	3.30 人	3.20 人	3.10 人	0.10 人
財源内訳	国県支出金	1,751	2,195	3,268	△ 444
	その他特定財源	0	0	0	0
	一般財源	26,148	25,088	26,044	1,060

5. 事業の目標値と実績等

評価指標		単位	年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
指標	男女共同参画出前講座・活動数	件	目標	20	20	20	20	30
			実績		10	7	15	13
			達成率(%)	0.0	50.0	35.0	75.0	43.3
指標	指標の説明		推進委員による出前講座の開催回数					
指標	男女共同参画啓発出前講座受講者数	人	目標	400	400	400	400	500
			実績		865	189	359	389
			達成率(%)	0.0	216.3	47.3	89.8	77.8
指標	指標の説明		推進委員による出前講座の受講者数					
指標	審議会等に占める女性委員率	%	目標	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0
			実績		31.3	31.0	30.5	31.5
			達成率(%)	0.0	78.3	77.5	76.3	78.8
指標	指標の説明		男女共同参画推進計画に掲げる女性委員登用の目標（31年度末）					
指標	女性のいない審議会・委員会等の解消	数	目標	0	0	0	0	0
			実績		4	5	6	7
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標	指標の説明		男女共同参画推進計画に掲げる女性委員登用の目標（31年度末）					
指標に基づく評価	男女共同参画推進計画（24年度改定）に掲げている目標「審議会・委員会等委員への女性登用率40%以上の審議会等」は、目標に到達していません。女性委員のいない審議会・委員会等の解消については、年々減少の傾向にあり女性委員数ゼロの解消に努めています。							

6.事業に対する評価

<p>現状と課題</p>	<p>有効性に課題</p>		
<p>成果と改善点</p>	<p>男女共同参画推進委員による啓発活動や出前講座などに積極的に取り組み、令和元年度においては、コミセンのイベント時を利用した活動ができ、受講者数が大幅に増加しました。しかし、講座数はあまり伸びなかったため、今後も地域のイベント等に出向き、講座数も増やしていく予定です。また、イベントによっては内容が伝わりづらい環境での講座もありました。環境によってどのような手段で講座を行うのか考える必要があります。女性の登用参画については、40%以上の女性登用と女性のいない審議会・委員会の解消ははまだ達成できていないため、関係課等に女性の積極的登用を呼びかけていく必要があります。</p> <p>男女共同参画推進委員による出前講座では、市内施設で男女共同参画を推進するために寸劇や読み聞かせを行い、子どもたちや来場者などに好感触でした。今後は出前講座数の増加に取り組んでいきます。街頭啓発にも積極的に取り組み、啓発グッズの配布や啓発パネルの掲示などで男女共同参画を促進しました。庁内の審議会・委員会における女性の登用については、登用率40%には及んでいませんが、年々女性の参画が増えてきており、女性委員のいない審議会等も減少傾向にあります。今後は、委員改選期等に合わせて女性登用をより一層呼びかけていく必要があります。</p>		

7.令和2年度から令和6年度間（第2次総合計画前期期間）の方向性

<p>事業の方向性</p>	<p>継続</p>	
<p>方向性の理由</p>		

令和元年度事業分 坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	02	総務費	項	07	諸費	目	08	男女交流促進費
大	事業	051	結婚サポート事業	中	事業	01	結婚サポート事業		
小	事業								他 事業

1.事業の位置付け

旧総合計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり	所管部局	総合政策部
	基本計画	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進		女性活躍推進室
旧総合戦略	政策パッケージ	2	少子化・高齢化対策		
	施策	2-1	結婚支援の充実		
事業区分	自治事務 (任意的なもの)		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				

2.事業の目的・概要

【事業の目的】
未婚率の上昇・晩婚化が進む中、男女の出会いの場を提供することを目的に、各関係機関と連携し出会いをサポートする。

【事業の概要】
○委託料 1,150 千円
新たな出会い応援共催事業委託料 250 千円
(委託先：坂井市商工会、一般社団法人竹田文化共栄会)
企業対抗運動会事業運営委託料 900 千円
(委託先：公益財団法人坂井市スポーツ協会)

3.旧総合戦略記載事項

旧総合戦略記載事項	<ul style="list-style-type: none"> ■男女共同参画啓発講座 ■男女共同参画啓発(図画、ポスター、川柳募集)
-----------	--

4.事業のコスト

(単位：千円)

		令和元年度	平成30年度	平成29年度	元・30年度比
コスト	事業費	1,150	1,648	1,243	△ 498
	人件費	4,696	5,348	6,306	△ 652
	総事業費	5,846	6,996	7,549	△ 1,150
人員	正職員	0.70 人	0.80 人	0.90 人	△ 0.10 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.70 人	0.80 人	0.90 人	△ 0.10 人
財源内訳	国県支出金	339	441	92	△ 102
	その他特定財源	0	0	76	0
	一般財源	5,507	6,555	7,381	△ 1,048

5. 事業の目標値と実績等

評価指標		単位	年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
指標	KPI	人	目標	200	200	150	100	70
			実績		174	105	71	42
			達成率(%)	0.0	87.0	70.0	71.0	60.0
指標の説明		婚活イベント等の情報発信により参加率の向上を図る (R1実績)						
指標	KPI	件	目標	25	25	25	25	25
			実績		23	21	16	8
			達成率(%)	0.0	92.0	84.0	64.0	32.0
指標の説明		計画期間内の実施件数累計						
独自指標	指標	人	目標	300	300	300	300	300
			実績		178	285	575	477
			達成率(%)	0.0	59.3	95.0	191.7	159.0
指標の説明		個別サポート、交流イベントなどの参加人数						
指標	指標	回	目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								
指標に基づく評価		SNS登録者数は伸びましたが、目標の達成には至りませんでした。きっかけ創出の事業実施回数が新型コロナウイルスの影響により減少し、参加人数が減少しましたが、さらに多くの参加者が集まるよう内容を検討していく必要があります。						

6.事業に対する評価

現状と課題	効率性に課題		
<p>イベントへの参加希望は多く、ほぼ毎回、数組のカップルが成立しており、新たな出会いの場を提供できていると考えます。しかし、男性参加者が常連化傾向にあり、今後はイベント運営だけでなく、新たな参加者の募集についても民間事業所と連携して呼びかけていく必要があります。</p>			
成果と改善点	<p>市の関係機関と連携し、未婚の男女向けに新たな出会いを提供する交流イベントや、スポーツを通じた企業間交流による出会いの場を提供しました。令和元年度は2回イベントを実施し、カップルも計12組成立し、一定の成果があったと考えています。出会いから成婚につながる交際の継続性については、プライバシー保護の観点から把握は難しいですが、前年度参加者からは成婚者も出ています。また、竹田文化共栄会との共催事業「ちょっぴりオトナの謎解き婚活」、婦人福祉協議会や地域の縁結びさんの協力のもと実施を予定していた「親世代向けの婚活セミナー」については新型コロナウイルスの影響により中止としましたが、今後も、出会いのきっかけとなる機会の提供とともに、関係機関・地域団体と連携を図り、結婚支援に対する機運の醸成に努めていきます。</p>		

7.令和2年度から令和6年度間（第2次総合計画前期期間）の方向性

事業の方向性	継続	
方向性の理由		